





■使用する製品

			
専用治具	安震V3	専用接着剤 安震アイバ・ノズル	U字ボルト/1ヶ スペーサー・ナット・スプリングワッシャー/各2ヶ ワッシャー/4ヶ

■施工手順

	手順	ポイント
①	 <p>【必須】設置箇所・治具の掃除 (1)アセトン剤とウエス等にて、設置場所の汚れを取り除いてください。 (2)ウエスとI・P・A(イソプロピルアルコール)等にて、治具の裏面と設置場所の脱脂を行ってください。</p>	<p>ゴミ・塵・油分の無いように、必ず汚れを取り除いてください。</p> <p>接着力の効果が無くなり、施工不良になる恐れがあります。</p>
②	 <p>先に穴をあけてください</p> <p>「専用接着剤安震アイバ」の挿入口を先端の尖ったもので穴をあけ、ノズルを装着します。 その後、ノズルをはさみ等で斜めにカットし、コーキングガンにセットします。</p>	 <p>罫書き線 2本目から斜めカットが最適です。</p>
③	 <p>「安震V3」を治具の裏面に貼りつけます。</p>	 <p>治具裏面には、「安震V3」を貼る罫書き線があります。</p>
④	 <p>サポートする脚に治具を据えます。</p>	<p>片利きが無いように、垂直を確認してください。</p>
⑤	 <p>アイバを注入します。 押し戻しがあるまで、しっかり入れてください。</p>	<p>アイバを入れる量が少ないと、硬化後、隙間が生じ、効果が減少する恐れがあります。</p>

	手 順	ポイント
⑥	 <p>ヘラでアイバを押し込むように、表面を均します。</p>	
⑦	 <p>72時間以上経過後、ボルトをしっかりと締めます。</p> <p>※72時間以内は、「安震アイバ」がまだ硬化していないため、締付けはNG</p> <p>サポートする脚にU字ボルトを入れ、 ①ワッシャー→②スペーサー→③ワッシャー→④スプリングワッシャー→⑤ナットの順に入れて固定します。</p>  <p>①ワッシャー ②スペーサー ③ワッシャー</p> <p>④スプリングワッシャー ⑤ナット</p> <p>締め付けトルクの参考目安値 トルクに直すと、 $0.5 \pm 0.1 \text{ N.m}$以下となります。 同梱のスプリングワッシャーでの管理をお勧めします。 ※値は対象物の材質により異なります。</p> <p>※既存の脚の形状により、②スペーサーが不要な場合もございます！ 締付け後、ナットとボルトの境目に、緩み防止として、アイバの塗布をしてください。</p>	
⑧	<p>注意点 スプリングワッシャー組付け時</p> <p>スプリングワッシャーのねじれ部分を締めすぎない事、閉じた後は増し締めをしないで下さい。目視での目安は、スプリングワッシャーが閉じるまで。</p> <p>締め付けトルクが強すぎると治具と床が剥離する場合があります。 (右図参照)</p>	 <p>※締め付けが強く剥離した状態</p>

設置後の耐久年数20年、但し振動する設備での耐久年数は、設備振動により異なります。

2021/5/19

床面の設置について疑問な点などございましたら、安震にお問い合わせ下さい。